市の対応について伺う。 応を図ることが重要だ。本 ては、国や都の動向を注視 しつつ、迅速かつ的確な対 各施設等への消毒液

新型コロナウイルス 今後も市民への適切な情報 設置や市主催事業の延期ま いう決意で対応していく。 たは中止等を行っている。 係機関と連携し、市として 提供とともに医師会等の関 できることは最大限すると

による感染症対策に当たっ

## ・生徒の国語 影信の

自由民主クラブ 発実に努め 和之 議員 

2022 (第2次改定) で 示されている外国語教育と ノログラミング教育の充実 三鷹市教育ビジョン 動の充実を各学校に指導し 考判断を促す課題や学習活 ていきたい。 いだす点に課題がある。思

は必須と考えるが、相対的

議員国語能力を高めるた

めには三鷹市教育ビジョン

トしていく恐れがあるので に国語教育の位置づけが低 議員

くことは国語教育に重要な 2022とみたか子ども読 た教育により機会が減ると 議員 自分の手で文字を書 まえた指導を充実させる。 書プラン2022の連携が 要素だが、ICTを活用し もに読書活動の重要性を踏 ランを学校へ周知するとと の連携は重要と考える。プ 教育長 それぞれのプラン 必要と考える。所見を伺う。

目として追加した。国語教

語教育等の充実を新たな項

育はこれまでと同じ授業時

図っていく。

OECD の調査 によ

数で適切に指導し、

充実を

教育長 当該改定では外国 の在り方について伺う。 はないか。今後の国語教育

考える。所見を伺う。 ら、国語科の特質を大切に 活用とバランスを取りなが 教育長 ICTの効果的な した学習を実施したい。 **〈その他の質問〉**情報セキ

ュリティーについて

公明党 赤松 大一 議員

た環境づくりを

するという声がある。家事 育児と外出時の移動に苦労 と育児の支援や外出時の移 多胎児の保護者から 業等の実施が予定されてお 多胎児家庭へのサポート事

健康福祉部長 動支援を実施すべきだ。 都において

り、本市でもそれらを活用 等が必要だ。所見を伺う。 妊娠期からの相談支援事業 健康福祉部長ふたごの親 した事業を検討したい。 の交流会や助産師等による 議員 多胎児育児経験者と

保護者が多く、過去の参加 いる。3歳以下の多胎児の の交流会を年4回開催して 交流も生まれている。 加し多胎児育児経験者との 者による自主グループも参

幼児の事故防止と保育士の 議員 保育園へのベビーセ ンサーの設置は睡眠中の乳

を支援していく。 有効性も確認しながら設置 とを基本とするが、導入の ばを離れず見守りを行うこ 市長保育士が乳幼児のそ についての所見を伺う。

負担軽減につながる。設置

各種行事に設置すべきだ。 テント式の赤ちゃんの駅を 議員 子育て世代が安心し つ替えができる移動可能な に、気兼ねなく授乳やおむ て行事に参加できるよう

えて検討していく。 市長 当該事業を導入して いる自治体の実績等を踏ま

## 認知症に優し

三鷹の 

議員 いて所見を伺う。 ターを結びつけ支援する仕 知症の人等と認知症サポー 知症サポーターの活用につ 組みに取り組んでいる。認 厚労省は昨年から認 ている。今後は市民への更 なる周知や、早期発見と早

財として活躍を期待する。 いる。地域福祉を支える人 貴重な存在だと位置付けて との連携で早期支援につな 知と地域包括支援センター 推進事業は市民への広い周 **議員** 認知症初期集中支援 市長 福祉人財として大変

市の児童・生徒の読解力に 読解力は低下している。本 ると、日本の児童・生徒の

ついて、国や都の調査結果

を踏まえた所見を伺う。

答率は低くないが、小学校

国や都と比べ正

では複数の情報を読み取る

一等、中学校では関係を見



市長

大倉あき子 支援チームの一員に加わっ 当該センター 健康福祉部調整担当部長 がると考える。所見を伺う。 議員 の担当職員も

考える。所見を伺う。 接声を聞く機会が必要だと 議員 計画や施策の策定の となるよう検討したい。 の人に限らずよりよい方法 まっている。今後は認知症 が、利用者が一定数にとど 認システムを採用している 市長 高齢者等位置情報確 の取り組みと課題を伺う。 ることが重要だ。これまで を早期に発見し事故から守 議員 認知症の行方不明者 り組みが必要と考える。 期治療につながる一層の取 際に認知症の当事者から直

見等を今後の認知症施策に 認知症当事者の気持ちや意 健康福祉部調整担当部長

減する計画とした。

例えば令和4年度に

問と回答」を活用すること の効率化が必要だ。民間委 満足度が向上すると考え サービスを提供でき、市民 託の総合案内コールセンタ で誰が応対しても均質的な 利便性や市民満足度 「よくある質 窓口業務

うなAI等を活用した仕組 から導入を見送った経緯が みづくりを研究していく。 費用が高額になる等の理由 問い合わせに答えられるよ ある。時間や場所を問わず 市長 コールセンターは、

議員 高齢者や障がい者 難な人が多くいる。市民フ 各窓口を回ることが困

る。所見を伺う。 の向上等のため、 を設置し、

窓口業務の効率化

公明党 議員

を 

務の民間委託やIT化によ を参考にしながら、令和4 ワンストップサービスを導 議員 受付・入力・申請業 け研究を積極的に進める。 年度のワンストップ化に向 市長 先進自治体の事例等 入すべきだ。所見を伺う。 ァーストの視点で総合窓口

ついて T化に積極的に取り組む。 検討し、更なる委託化、 や職員の意見を聞きながら サービスのあり方を、市民 働き方改革に寄与する窓口 市長 市民満足度の向上や めるべきだ。所見を伺う。 〈その他の質問〉 NIEに

校と家庭間の連絡業務

に寄り添った

家庭には配慮しながら

紙のプリントを希望

教育長

保護者や地域の人

と共に学校を支えるシステ

ムの更なる充実に努める。

解と支援をお願いしたい。

で保護者や地域の人にも理

トの在り方を提示した上

れるべきものと考える。

あり方についての検討は、

者である会員に委ねら

-体制を強化すべきだ。

教室環境の実現のため、

誰一人取り残さな

**長** PTA会員相互の

層のサポー

ト体制が必要

た。現状と期待されるサポ

な合意形成に基づいた

いくコーディネーター

て今後検討していく。

め、現状、全面実施は困難

だが、配信の可能性につい

対応できる状況ではないた

化された形に落とし込

要だ。必要に応じサポ



再開発突入前に返すべき借金を 半無所属 きちんと返せ 

伸明

議員

発事業の借金返済が本格化 駅南口中央通り東地区再開 ずだった井口特設グラウン 際、売却し負担を減らすは **議員** 三鷹中央防災公園・ し、利息を1億5千万円軽 た。今後の取り組みを伺う。 云何度か厳しく追及してき 元気創造プラザ整備事業の (償還終了を令和13年度と 人償還期間を5年間短縮 する前に完済すべきと、過 の53億円の借金は、三鷹 みずほ銀行からの借 議員 この約12億円の借金 理屈は通る。きちんと返し ればならない。9年度には はきちんと返していかなけ り、10~13年度は返済が重 決定が実現した場合、最短 駅前再開発事業の都市計画 ていく姿勢を確認したい。 开口の返済は終わるのなら 残高は12億円ほどとなる。 企画部長 当該期間の市債 らとなるか。 なる。井口の返済残額は幾 で10年度から返済が始ま 指摘をしっかり踏ま

市長

## 市民満足度向上に資する 均

善と職員の働き方改革を進 り、公共サービスの質的改

妊娠・育児の知識を持った に孤立しやすい。多胎 ?訪問して、母親に寄り ビス等を提案するよう 、個々に合った子育て 難であり、心理的・物 多胎児家庭は外出等 支援の充実に努めよ 成田ちひろ つなぐ三鷹の会

議員

ことは必要と考える。現場 めのタクシーの利用料金補 なアウトリーチ型支援事業 きめ細かい対応を図る 施を検討すべきだ。 緒に議論を進めたい。 乳幼児健診に行くた 外出を支援する人の 専門的な訪問も含 討していきたい。 向上を考慮しながら今後検 子ども政策部長 利便性の ある。特に育児支援ヘルパ サービス利用促進のため、 ンでも可能にすべきだ。 前提に実施を検討したい。 都が多胎児家庭に対する移 派遣も検討すべきだ。 全体の見直しを行う必要が その目線を加えたサービス 議員 多胎児家庭の子育で 動経費の補助事業を予定し 健康福祉部長来年度から ている。この事業の活用を 等の利用登録をオンライ

らもご覧になれます。質問の模様は各議員タイトル欄の二次元バーコード継と録画中継の配信を行っています。代表質疑・一三鷹市議会では、インターネットによる本会議の生



必要である。各学校のPT Aのニーズを検証・把握し

A運営業務の合理化が

教育長

全家庭がメールに

を電子化すべきだ。

## 市民目線の学校環境の整備を加深を 山田さとみ 議員都民ファーストの会 議員